

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

第39回

伝統とふれあいの市民展

十一月二日(土)、三日(日)の二日間開催された、第三十九回「市民展」は今年も多くの方が来場され、盛況のうちに終了しました。

お隣さん、幼稚園児、生徒、おじいさん、おばあさんまで身近な方々や、近隣地域の方まで多数の力作が出品され、来場者は日頃の芸術活動の成果をゆつくりと観賞していま



力作ぞろいの作品鑑賞

また、「ハーブ喫茶」では一休みし歓談するなど、地域の方々のふれあいの場となっていました。

長年の伝統のある文化祭ですが、作品飾り付け等会場準備や後片付けまで、主催の文化協会の皆さん全員が協力し、運営されました。大変お疲れ様でした。



文化祭のシンボル「杉門」

白熱の対局！第八回 小須戸地区囲碁・将棋大会の結果

十一月二日(土)に市民展関連行事として、恒例の「囲碁・将棋大会」が小須戸地区公民館で開催されました。小学生も含め二十五人が参加し、「囲碁の部」「将棋の部」等にそれぞれ分かれて熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。

★囲碁
優勝 中野 大佳司(小須戸)
準優勝 高橋 宏治(横川浜)

★将棋 一般の部
優勝 宇佐美 太(荻川)
準優勝 三科 哲也(古津)
★将棋 子ども・初心者の部
優勝 青木 由嗣(矢代田)
準優勝 田巻 謙太(小須戸)
三位 藤井 梓太(小須戸)



盤上の熱き戦い



めざせ！未来の将棋名人

障害者年金支援

当※NPO法人についてお話しさせていただきます。

この秋、法人格を取得・障害者年金受給資格がありながら、まだ受給していない人の支援活動を展開していこうというもので、障害者年金の専門家である社会保険労務士グループ他の悩み相談にカウンセラーグループ、更に啓発活動にイベントグループで構成され、無料の相談から提供されます。多くの個人、団体、企業と連携しながら



森田 義昭 さん
(横川浜)

※NPO法人とは法人格を認証された「民間非営利団体」のことである。

ちよこつと一言

全国に広げなければならぬ大切な仕事です。

十一月二十四日ビックスワン会場では絵本の藤田市男氏、十二月二十一日秋葉区文化会館ではピアノ梅津幹子氏を迎えてのイベント、ハーブ茶とクッキー豆菓子の提供、新潟青陵大学、新潟薬科大学、新潟県立大学として国際こども福祉カレッジ生のサンタ登場で多くの協力を得ています。

ふれあいキャンドルナイト

心配されていた雨や風も午後は収まり、公民館前駐車場に中学生ボランティアが半分ほどに切ったペットボトルを設置し、中に浮かんでいるロウソクに火を灯しました。地域のみんなで節電と環境に関心を持つため、年一回開催されてきたこの楽しいイベントも五回目を迎えました。



暖かくゆれるキャンドルの灯

小須戸小学校区コミュニティ協議会主催により全て手作りで行われ、この日も家族連れ等多くの地域の方々が参加されました。公民館内では「作って飛ばそう」等の工作やクイズ、展示等、企業や団体、小須戸コミュニティが用意した様々なイベントで賑わいました。

今年もキャンドルのアートデザイン募集は小・中学校からたくさん応募があり、高橋玲奈さん、桑野萌夏さん、清水莉子さん、高山雅さんの合作が見事最優秀賞に選ばれました。そのキャンドルが描く暖かなゆれる光の浮かぶ中、館正面入り口前でクラシックギターや二胡の演奏が披露され、

講座の成果を披露

新津南高校 蒼丘祭に作品展示

十月二十六日(土)に開催された蒼丘祭に「新津南高等学校 開放講座」の受講生が製作した木製スプーンを展示しました。製作工程を示した写真とともに講座の成果を披露したものです。



受講生の作品披露

また、相互理解とイベントの活性化を図ることを目的に公民館利用団体等から、写真、絵画、編み物、川柳、パソコンサーツ等の作品も展示されました。

来場者から、「公民館活動を若い人達から知ってもらいためにこういう展示は良いことだと思う。」という声がありました。



地図を囲んで災害時の対応策を検討

災害シミュレーション

十月十九日(土)公民館三階ホールを会場に、小須戸小学校区コミュニティ協議会主催で「図上訓練」が行われました。

自治会や町内会の避難所、高齢者のいるお宅や食料が確保できる場所を確認し、避難経路を地図上に落とし込んでいくものです。

小須戸地区内の自治会、町内会、コミ協役員の参加者でグループに分かれ、スムーズな避難方法を話し合い考えながら地図を記入し要援護者等の情報共有するなど災害に対する意識を高めました。

薩摩屋アートプロジェクト

小須戸の町屋「薩摩屋」の空間を活かして、作家がアート作品を制作し展示公開します。併せて新津美術館で作家の過去の制作作品などを展示します。

作家 橋本直明さん
会場 町屋ギャラリー薩摩屋 新津美術館

日時 【薩摩屋】
11月23日(土・祝日) 24日(日)
11月23日午後1時から作家による作品説明があります。
12月6日(金)～8日(日)
午前11時～午後6時
(12月8日は早めに公開終了)
【新津美術館】
11月19日(火)～24日(日)
午前10時～午後5時
(24日は午後2時まで)
主催・問い合わせ 小須戸小学校区コミュニティ協議会

第7回 秋葉区美術展入賞作品の紹介

平成25年10月26日から11月4日まで新津美術館で開催された第7回「秋葉区美術展」に小須戸地区から4人の方が優秀作品として受賞されました。皆様おめでとうございます。

モデルの若さで形では何とかが表現しましたが、色では苦労しました。黒色の地に紺色で影をつけてみました。



彫刻部門
最優秀賞

「花子」
武内幸彦さん
(松ヶ丘)



昨冬、錆びついたタイヤチェーンを偶然見つけ、繋がる形が面白いと思い作品にしました。

版画部門
最優秀賞

「繋ぐ」
谷川フミ子さん
(小須戸)



春の海の夕景です。淡紅色の空や光の明暗による海の色合いの変化を表現しようと思いました。

版画部門
奨励賞

「海」
石田美根子さん
(松ヶ丘)



全体に模様を入れるため何度も判を押す作業を根気強く丁寧にやりました。

工芸部門
奨励賞

「印華紋鉢」
高野淳さん
(矢代田)

講演会のお知らせ

地域の暮らしを支える「つながり」づくり今もう一度考えてみませんか？
日時 十一月十六日(土) 午後一時三十分～三時三十分
会場 秋葉区文化会館
演題 「無縁社会に立ち向かう！」
講師 茨城大学生涯学習教育研究センター 准教授長谷川幸介さん
対象 どなたでも(先着四八〇人)
申込み 新津地区公民館 TEL:二二一九六六六
秋葉区・新津地区公民館

秋葉区小須戸地区パドミント大会のお知らせ

日時 十一月二十四日(日)午前八時三十分受付
会場 小須戸体育館
内容 親子ダブルス・A・Cクラスのシングル・ダブルス
対象 秋葉区在住の小・中・高校生、一般の方などでも
主催 秋葉区・秋葉区体育協会
参加費 一般八〇〇円、高校生以下五〇〇円、親子一組五〇〇円
申込み・問合せ 小須戸パドミントン協会事務局 高野まで
電話・FAX 〇二五〇一三三三・一三三三
携帯 〇九〇一四〇九八・四三五六

平成25年度 コミュニティ・コーディネーター育成講座 地域デビュー！あなたの出番をまっています

回	日時・会場	内容	ゲスト
1	11月20日(水) 19:30～21:00 会場: 町屋ギャラリー 薩摩屋	・開講式 ～自己紹介など～ ・ワークショップ 「みんなで5年後の小須戸を考えよう」	進行: 公民館職員
2	12月1日(日) 16:00～18:00 会場: あかりや	「まずは小須戸を知ろう!①」 小須戸の美味しい関係～地域の支え, 人のつながり	「あかりや」店主 前田勉さん 「カフェ・ゲオルク」店主 小林みどりさん (H26年2月オープン予定)
3	12月4日(水) 19:30～21:00 会場: 町屋カフェ わかば	「まずは小須戸を知ろう!②」 残したい, 伝えたい小須戸の良さを再発見	小須戸写真クラブ (前文化協会会長) 風間源一郎さん
4	12月18日(水) 19:30～21:00 会場: 小須戸地区公民館	・振り返りワークショップ 「5年後に向けてこれから出来ること」 自分が出来る第一歩を一緒に探そう ・閉講式	小須戸文化協会 会長 杉本昭彦さん

◆対象 どなたでも
◆定員 20人
◆締切 11月18日(月)
◆主催・申込み・問い合わせ
小須戸地区公民館
TEL 0250-38-2234



来年度の年男年女を大募集

公民館報一月十五日号で年男年女を紹介し、あなたの新年の抱負等お寄せ下さい。
対象 午(うま)年生まれの男女(顔写真つきで公民館の質問に
応じて頂ける方)自薦 他薦どちらでも可
申込み 十一月二十九日(金)までに小須戸地区公民館へ

図書リサイクルのお知らせ

図書室の古くなった本を進呈いたします。
日時 十二月七日(土)～十二月十六日(月)
午前九時～午後九時三十分
ただし、日曜日は午後五時三十分まで
会場 小須戸地区公民館(一階 ロビー)

おはなごせがい

十二月の予定 十二月二十一日(土)
クリスマス会(プレゼントあり)
おはなし: 「おちゃんとこしやうちゃん」
えほん: 「もりのちかくのおちやかいへ」
「クリスマスの十二にち」
毎月第3土曜日午前十時三十分から開催
会場: 小須戸地区公民館会議室
【読み手語り手】おはなしげっと

図書だより

◆新刊案内
●小須戸地区公民館 ふれあい会館
一般書・風に立つライオン(さだまさし) 他多数
児童書・はじめての古事記(スズキコージ) 他多数
十一月の夜間図書・休館日
●夜間図書(午後七時～九時まで)
一日、八日、十五日、二十二日、二十九日
●休館日 小須戸地区公民館:二十八日(第四木曜日)
ふれあい会館:毎週月曜日・祝日

文芸欄

俳句
草雲雀白銀の鈴ふる如く
月の出を待つ乾杯の用意して
名月の眺へ向きに出でにけり
爽やかや接骨院に若き医師
庖丁を研ぐ貼り紙や登ちちろ
蹴飛ばしてまた引き寄せる夏布団
バス旅の行方を阻む野分あと
幾度も家をまはりて帰燕かな

川柳
〈目が高い〉
原石を世界レベルにしたコーチ
博識の孫の彼氏を誉めてやり
シヤム猫を恐らす野良のラブコール
いい嫁を選んだ息子目は確か

丸山 草雨
風間 幸子
笠原 工嗣
馬場 綾子
須藤 恵美子
渡辺 信子
熊倉 ひろむ
五十嵐 香月

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)俳句、川柳、短歌の作品の区別、住所、氏名(ペンネーム可)電話番号を明記し11月22日(金)までに小須戸地区公民館へ。

シリーズ 「今、子どもたちは」 (201)

矢代田ひまわりクラブの行事

矢代田ひまわりクラブでは、夏休みの行事として、毎年バス遠足に出かけています。今年七月末にいくとびあ食育で農産物を使ったビンゴゲームや各所で採れた農産物について学んでから二回目のバス遠足で朱鷺メッセからシヤトルバスに乗ってふるさと村まで行き楽しく遊んできました。子どもたちは「帰りもシヤトルバスに乗って帰るんだよね」とお友だちとのシヤトルバスはとっても楽しかった。

たようです。またクラブ内では新潟のお笑い集団「NAMARA」の方から来て頂きパルンショーやトックで大爆笑し、マジックショーでは「すごい！」と大歓声で長期のお休みも無事終わることができました。これからもハロウィン、クリスマスとまだまだ行事は続きますがキラキラ輝いた嬉しそうなお友だちの笑顔を見られる楽しい行事を計画していきます。



大爆笑！パルンショー



ふるさと村にて全員集合